

なるほど! ザ・ファンド



Vol.262

Q. 「MBO」とはどのようなものですか？

A. 「経営陣による買収」のことで、一般に、企業の経営陣が自社の株式を買い取って経営権を握ることを指します。

MBOは「Management Buyout（マネジメント・バイアウト）」の略で、「経営陣による買収」などと訳されます。一般に、企業の経営陣が資金の全部または一部を出資し、自社の株式を買い取ることを通じて経営権を取得することを指します。

MBOは上場、非上場を問わず、株式会社で行われ、**上場企業がMBOを行うと株式市場から撤退し、非上場化（上場廃止）することとなります。**

MBOの主な目的は、経営体制の見直しや株式の非公開化、事業承継などです。近年は、東京証券取引所による企業への資本効率改善要請によって企業の上場維持コストが増加していることや、物言う株主（アクティビスト）による企業への要求が強まりつつあることなどから**企業の非公開化ニーズが高まったため、MBOは増加傾向にあります。**

MBOの主なメリット



自由で 中長期的な 経営が可能に

- 不特定多数の第三者が株主である場合、短期的な利益を要求をされる傾向にありますが、MBOを実施し「**株主＝経営陣**」となることで**経営の自由度が向上し、中・長期的な視点で事業展開することが可能**となります。
- さらに、意思決定権が経営陣に集中するため、**意思決定を迅速に行うことも可能**となります。



敵対的買収 のリスク回避

- 上場企業の場合、敵対的買収を仕掛けられるリスクが存在します。外部企業による買収が行われると、企業文化や事業戦略の変更を求められる場合があります。
- MBOを実施し非上場化することで、**第三者による株式取得を防ぐことが可能となり、経営の独立性を維持**しながら、経営方針を継続しやすくなります。



上場維持コスト の削減

- 上場は、企業の知名度の向上や資金調達のしやすさなどのメリットがある一方で、企業情報の開示に伴う社内体制の整備が必要であり、上場維持コストが年間一定額発生し続けます。
- 上場企業がMBOを行い**非上場化することで、上場維持コストを削減**できます。

（注）上記は一般的な特徴であり、すべてを網羅しているわけではありません。MBOには、株式市場から資金調達ができなくなることや、経営体質が大きく変わらず、企業価値向上につながらない可能性があるというデメリットもあります。

（出所）各種資料を基に三井住友DSアセットマネジメント作成

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

＜ご留意いただきたい点＞

■この資料は具体的な商品をご説明するものではないため詳細を記載しておりませんが、元本保証のないリスク性商品のご購入やご売却、保有にあたっては、手数料等をご負担いただきます。■リスク性商品には、各種相場環境等の変動により、投資した資産の価値が投資元本を割り込む等のリスクがあります。■リスク性商品中途解約する場合は、ご購入時の条件が適用されず不利益となる場合があります。■くわしくは、三井住友銀行店頭の各商品の説明書等を必ずご覧ください。



三井住友銀行

株式会社三井住友銀行
登録金融機関 関東財務局長（登金）第54号
加入協会 / 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会